

日彰館同窓会会長 塚本和順氏 逝く



日彰館同窓会会長塚本和順氏が、平成 27 年 7 月 10 日（金）に、享年 81 歳のご生涯を終えられました。正興寺八世住職でもあられた塚本和順氏の密葬は、7 月 13 日（月）に正興寺において執り行われました。

高校の教員を定年退職されるまで、とくに日彰館高校での勤務が長く、多くのクラス担任も受け持ち、卒業生を多数送り出されました。そして、平成 8 年からは、14 年間同窓会本部事務局長として同窓会の活動に直接関わられ、とくに毎年の館祖祭では、50 歳になった教え子たちに塚本先生は助言を出しながら、その運営を任されてきました。

日彰館創立 120 周年記念事業ではその準備段階から奮闘され、平成 25 年度より同窓会会長に就任され、翌 26 年の 120 周年記念事業を学校との連携のもと厳粛かつ盛大に実施することができました。そのお力を存分に発揮されました。

また、正興寺住職としても京都の臨濟宗妙心寺の重要な役職も長く担われ、毎月京都に上山されておられました。お寺の護持とともに地域の様々な活動にも携われ、誰もがその豊かな天分を信頼していました。

まだまだこれからそのお力を必要としておりましたが、ご逝去の報に接し、誠に痛惜に堪えません。今日までのご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。安らかに眠りください。ご遺志を尊重し、日彰館同窓会の運営に精進していきます。

平成 27 年 9 月 10 日（木）に、敷地コミュニティーセンターにて本葬が執り行われましたのでご報告致します。

広島県日彰館同窓会本部一同



塚本先生のお位牌